

老いも若きも大歓迎、Face to Faceを大切に！

おしゃべりサロン「相互塾」

後援：調布市社会福祉協議会 （第105回）

寺子屋風井戸端会議



日 時：平成20年10月25日（土） 午後2時～4時30分
場 所：調布市総合福祉センター2階 202会議室（グリーンホール南隣）
定 員：当日先着50名

お話：『女性にとって／男性にとっての
ワークライフ・バランス』

柏木 恵子さん（東京女子大学名誉教授）

最近『ワークライフ・バランス』としきりに言われています。
これがなぜ重要なのか、必要なのかを考えると、必ず日本の社会の
ジェンダー問題（1）に突きあたります。

日本の男性と女性が今、どのような生活をし、苦しんでいるか、その
原因などを、他の国々との比較もしながら考えます。

- （1）生物学的性別を示すセックス(sex)に対する、『社会的・文化的な性のありよう』のことを一般に日本ではジェンダー(gender)という。
- （2）柏木さんの近著(2008年7月刊)『子どもが育つ条件』(岩波新書)がワークライフ・バランスの背景を読み解いています。

“育てる側のおとな、すなわち親自身が成長・発達することが、実は子どもの育ちにとって重要であることも、今日の社会ではほとんど認識されていません。人間が誕生して死ぬまで、つまり子どものみならず大人も成長・発達する事実を確認する必要があります。そうした認識に基づいた家族関係(親子や夫婦関係など)、家族と社会のあり方などを追究すべきです。”
(「はじめに」より) 子育てから「子育て」へ。

音楽を楽しみましょう：江藤裕子さんのピアノ演奏を聴き、皆さんの気持ちや和むように、歌も唄ってみませんか。

最後に、柏木さん、江藤さんを交えた、参加者の懇談交流の場：忌憚のないご意見などで、なにかが生まれる場にしましょう。

会場に「相互塾」関連の運営費(資料、チラシ、ポスター、会場、プレゼン機材など)のために『カンパ』の箱を置いてあります。ご協力をお願いします。



主 催：特定非営利活動法人 調布まちづくりの会
連絡先：森下 政信 (TEL&FAX 483-9993)

E-mail mmanob@sepia.ocn.ne.jp

(ウラへ続く)